学校番号	3001

令和２年度　バイオサイエンス科

教科	農業	科目	課題研究	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

食品製造、食品栄養、バイオ生産、農産加工の４班に分かれ活動します。
自分たちで課題を発見し活動する科目です。テーマの設定や研究方法など年間計画を立て、解決のために努めましょう。最終的に活動成果をまとめて研究発表と卒業論文を完成させるので、日頃の活動状況や記録は評価に大きく影響しますので、意欲的に取り組んでください。

2　学習の到達目標

第２学年「課題研究」履修を通じて習得した研究活動に取り組むために求められる諸理解を踏まえ、バイオサイエンス科の学習内容に関する「課題」を設定し、その課題の解決を図る学習を通して、専門的な知識と技術の深化、総合化を図るとともに、問題解決の能力や自発的、創造的な学習態度を育てる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	自分の興味・関心に応じて、自らテーマを設定し、自主的に調査・研究および報告をする心構えや態度を身につけている。	テーマに沿ってアンケートや本、インターネットからの情報収集をする中で多様な角度から問題を掘り下げ主体的に分析・判断してまとめ、その成果を表現する能力を身につけている。	調査方法や情報収集の方法、また、論文の書き方や発表の技術を身につけ、自分がまとめたテーマに基づいて、他の人に伝えるための技能を適切に活用している。	自ら設定した課題について、新たな知識を主体的につかみ取り、理解し、思考し、判断して、問題解決の能力を身につけている。
評価方法	・学習活動への参加状況 ・課題提出の内容 ・ノートの提出と取り組み状況 ・目標と現状による自己評価	・学習活動への参加状況 ・質問に対する発言内容 ・論文の提出と内容 ・発表による評価	・学習活動への参加状況 ・論文の提出と内容 ・生徒による相互評価	・学習活動への参加状況 ・質問に対する発言内容 ・論文の提出と内容
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
一学期・二学期	プロジェクト学習について	＊課題の設定 ＊年次計画の作成 ＊調査研究 ＊データのまとめ ＊結果および観察	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○	a:課題研究について理解し年次計画に沿って、意欲的かつ熱心に調査研究に取り組んでいる b:研究していく中で問題を掘り下げ主体的に分析、判断し解決を目指し、その結果をデータとして表現する力がある c: 実験実習の手順や方法が身に付いており、活動の記録を的確に行っている。 d: 課題研究に必要な情報を取り入れ、総合的な知識と問題解決の能力を身につけている。	実習態度 研究内容 ノート
三学期	卒論作成	＊卒論作成 ＊発表	○ ○	○ ○	○ ○	○	a:研究した実験や実習の結果を意欲的に取り組み、卒論、研究発表をやり遂げる b: 研究していく中で問題を掘り下げ主体的に分析、判断し解決を目指し、その結果をデータとして表現する力がある c:卒論、発表で必要な情報機器の技術を身につけている。 d: 課題研究に必要な情報を取り入れ、総合的な知識と問題解決の能力を身につけている。	学習態度 卒論の完成度 発表の評価

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。